

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年8月31日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第34週 2016年 8月 22日 ～

2016年 8月 28日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ									1	1																1				

## 小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	1		1				1			3		1	2											
咽頭結膜熱	2						2	4	1	9			1	2	1	1	1	1						2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	3				1	5	1	5	16			1			2	3	1	1	1	2	5		
感染性胃腸炎	7	4	9	9	13	2	15	63	22	144	3	11	23	18	16	14	9	6	3	4	7	12	2	16
水痘					1			3	2	6					2						1	2		1
手足口病			1	1		2	1	3	1	9		2	4	1	1					1				
伝染性紅斑					2	1				3				1			1	1						
突発性発疹	1	1		3	2	1	3	2	2	15	1	5	7	2										
百日咳																								
ヘルパンギーナ		1		2	4	5	4	3	1	20		1	5	6	6	1								1
流行性耳下腺炎	14	3	5	1	9	8	9	1	7	57				5	5	6	17	6	6	4	2	4	1	1

平成28年10月1日からB型肝炎の予防接種が定期接種化されます。  
B型肝炎ウイルス（HBV）の感染には一過性感染と持続感染の2つがあります。乳幼児期など免疫機能が未熟な時期にHBVに感染した場合、ウイルスを排除することができず持続感染（キャリア化）することが多く、キャリアの10～20%が慢性肝炎を発症し、肝硬変や肝がん等重篤な疾患に進行することがあります。  
定期接種の対象者は平成28年4月1日以降に生まれた0歳の方（1歳の誕生日の前日まで）で、接種料金は無料です。定期接種の対象でない方は有料（1回5,000円程度）で接種できます。詳細は神戸市ホームページでご確認ください。

[【参考】啓発チラシ「B型肝炎の予防接種を受けましょう（神戸市作成）」（クリックでダウンロードできます）](#)

## 眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

設置定数			10										7																
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎						1				1														1					

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

中央区○マイコプラズマ肺炎1例：0～4歳女（6301）  
北 区○マイコプラズマ感染症1例：5～9歳女（6505）  
垂水区○細菌性腸炎（病原性大腸菌）1例：年齢・性別不詳（6804）  
垂水区○細菌性腸炎（カンピロバクター）3例：年齢・性別不詳（6804）  
西 区○マイコプラズマ感染症1例：年齢・性別不詳（6903）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は8人（うち潜在性結核感染症1人）です。

【市内の感染症の状況】

市内で流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）が流行しています。  
患者報告が多かった2010年と同じくらいの水準です。  
髄膜炎や難聴など重症化することがあり、予防接種が有効です。  
1歳以上で接種することができます（任意接種・有料）

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [【検索】](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

（トップページ ＞ くらし・手続き ＞ 健康・医療 ＞ 感染症・予防接種 ＞ 感染症発生動向）

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年8月31日 作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	/	2016年8月23日	2016年8月25日	0157 (VT1VT2)	便培養法	/	経口感染 接触感染	無症状病原体保有者
男	30代	2016年8月22日	2016年8月27日	2016年8月29日	0157 (VT1VT2)	便培養法	腹痛・水様性下痢 血便・発熱	接触感染	
男	0～4歳	2016年8月27日	2016年8月29日	2016年8月31日	0157 (VT1VT2)	便培養法	腹痛・血便 水様性下痢	接触感染	

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症 )

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2016年8月19日	2016年8月19日	2016年8月24日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	発熱 意識障害	その他	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 )

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2016年8月22日	2016年8月22日	2016年8月25日	/	血液培養 薬剤耐性の確認	敗血症	以前からの保菌 (腸内)	
女	80代	2016年6月15日	2016年6月15日	2016年8月18日	/	創部培養 薬剤耐性の確認	発熱 創傷治癒遅延	その他	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎 )

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2016年8月29日	2016年8月29日	2016年8月30日	病原体不明	臨床症状	発熱・痙攣 意識障害	不明	

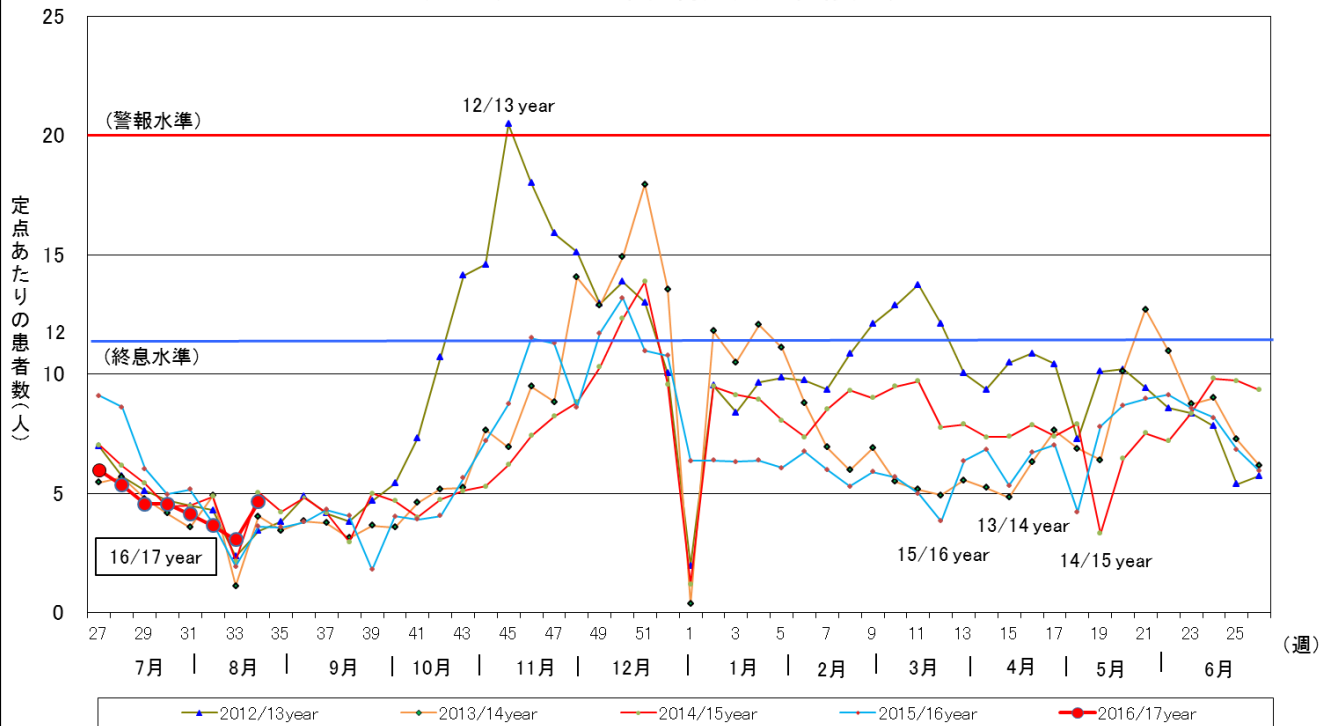
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒 )

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年8月19日	2016年8月26日	2016年8月29日	早期顕症梅毒Ⅰ期	自動化法 TPHA法	初期硬結 硬性下疳 鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性)	異性間性的接触	
男	20代	2016年8月1日	2016年8月23日	2016年8月26日	早期顕症梅毒Ⅰ期	自動化法 TPHA法	初期硬結 硬性下疳	異性間性的接触	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	届出医療機関所在区	状況
ムンプスウイルス	唾液	須磨	4歳4ヶ月女児(8/16採取、38℃)
	唾液	中央	6歳7ヶ月男児(8/17採取、39℃)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



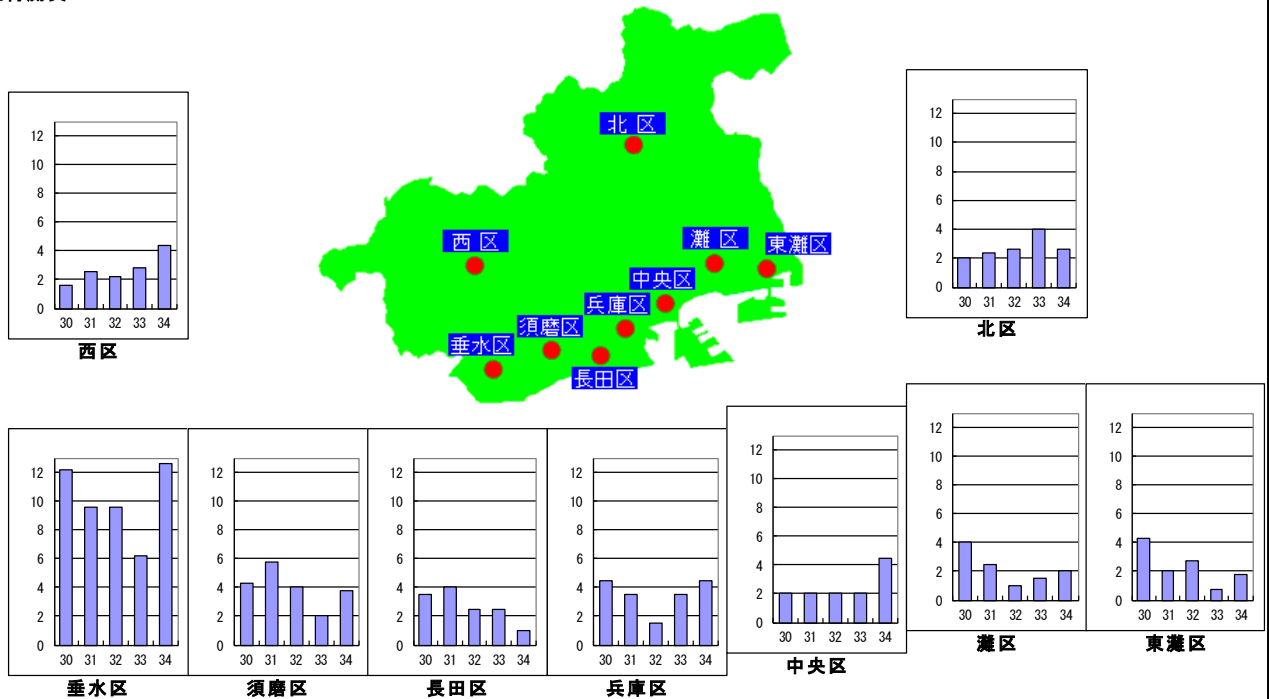
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 30 週 平成28年7月25日

～

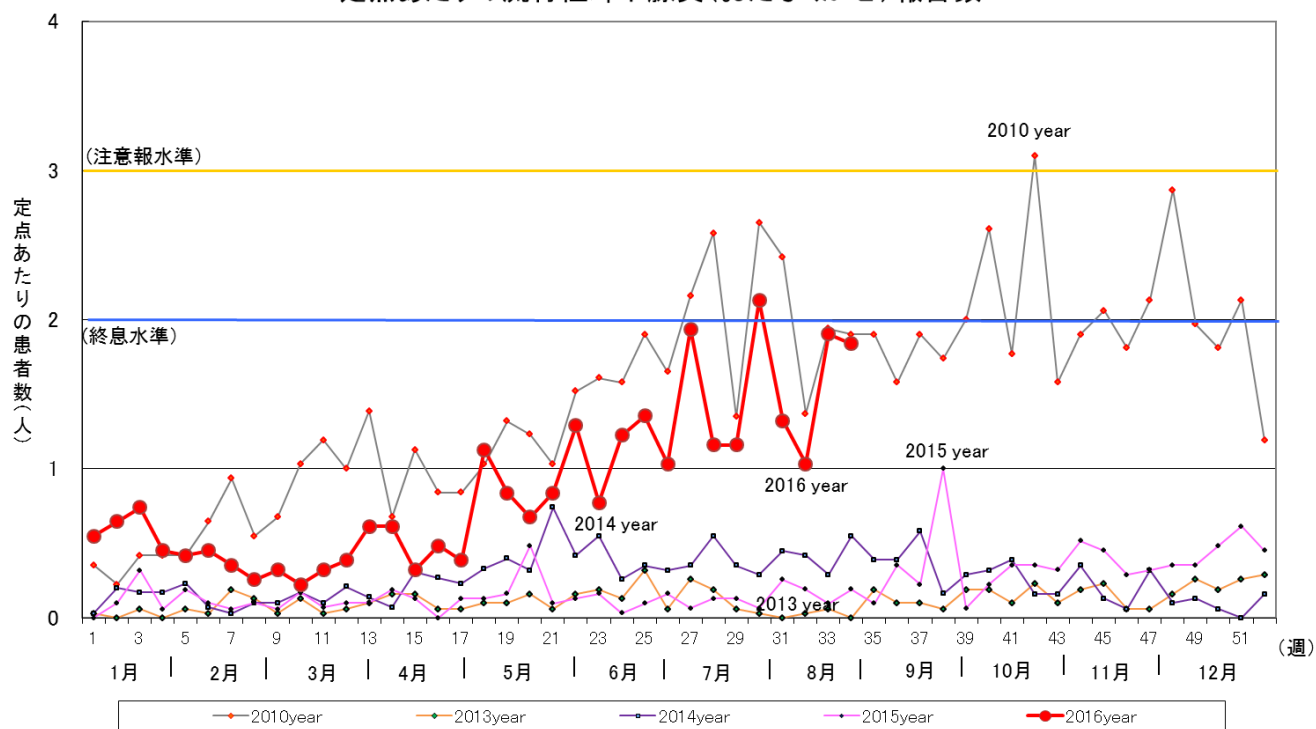
第 34 週 平成28年8月28日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)報告数



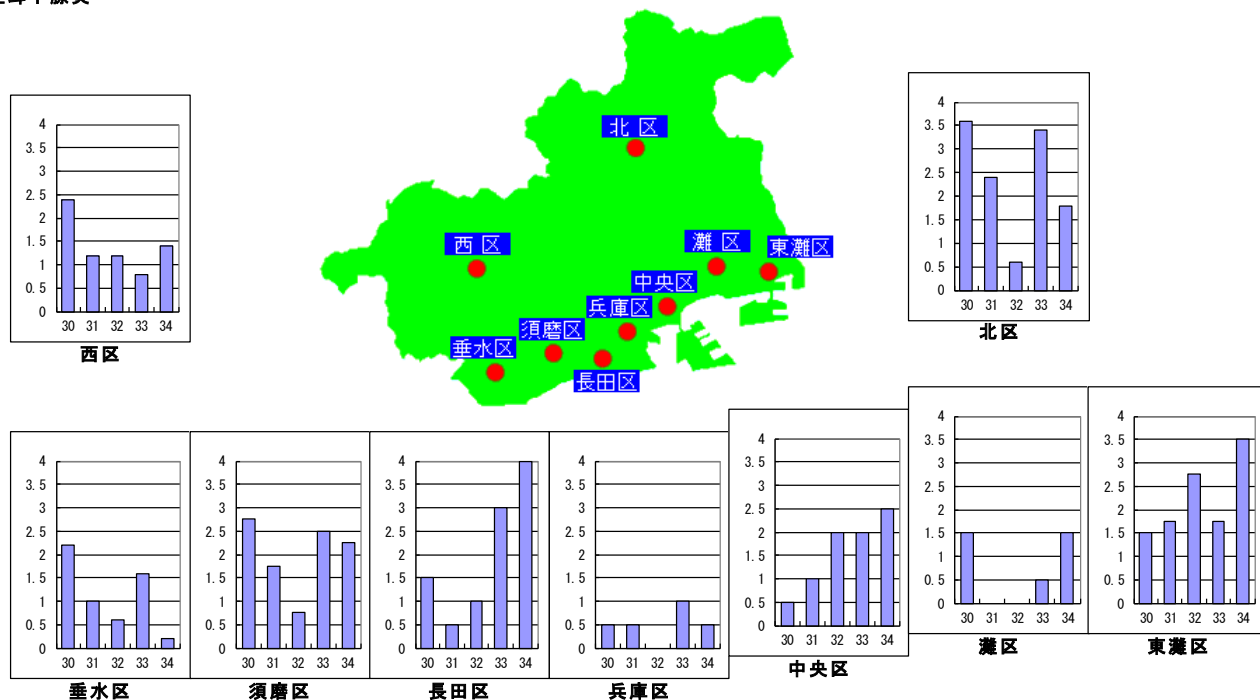
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 30 週 平成28年7月25日

～

第 34 週 平成28年8月28日

流行性耳下腺炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。